

通信教育部 事務局より

入學課

平成27年度学生募集の日程が決まりました。

出願期間

前期生(4月入学)
12月10日(水)～5月30日(土)

後期生(10月入学)

7月10日(金)～10月31日(土)

通信教育部では、より良い学習環境の整備に力を入れており、平成27年度は600講座を超えるスクーリング及び、74講座のメディア授業の開講を予定しています。

ホームページは、より早く新着情報を更新するなどの有効利用に努め、在学生専用サポートページ(Info報)から科目修得試験・スクーリングの申込や各自の履修・レポート提出・成績の状況が確認でき、その便利さを感じられた方も多くいらっしゃると思います。

皆さんのお知り合いの中に、働きながら学べる大学を探している方、資格取得や生涯学習として学びたいと考えている方がいらっしゃいます。是非、皆さんの経験した日本大学のスケールメリットや通信教育部の魅力をお伝えいただき、本学への入学を勧めていただきたくお願い申し上げます。

教務課

「メディア授業」
11年目を迎えたメディア授業は、平成26年度には前期36

講座・後期38講座、計74講座開講し、前期には2415名、後期には2716名の学生が受講しました。

「6月卒業生学位授与式」

平成26年9月卒業の学位授与式が、10月18日(土)に行われ、新たに119名の学生が卒業しました。

「同祝賀会」

学位記授与式終了後、卒業生が通信教育部1号館81講堂において、白戸校友会会長から祝辞をいただき、華やかに行われました。

「在学生数」

平成26年度後期生の入学受付は10月末日で締め切られ、11月1日現在の在学生数は、6156名です。

「学生課」

通信教育部集英祭

通信教育部学生会では、夏期スクーリング中に「Theme of STEP」をテーマに、「集英祭」を開催しました。本年度は、1号館401講堂において、「日本人が「世界で戦う」ために必要な話し方」をテーマに、北山公一氏による講演会が8月13日(水)に実施され、77名の参加がありました。また、学生間の交流を目的として「納涼屋形船観覧会」を8月6日(水)に実施しました。49名の参加がありました。さらに、8月9日(土)には「ダイニングカフェ エクスベリア」において、学生交流イベント「盛夏祭」を開催、8月16日には「アジアデザイン グラバー サバナ水道橋店」において「ソッカレー Summer 2015」及び初の西日本在住学生を対象とした「西日本学生懇親会」を「Glamorous Orange」で開催しました。

通信教育部 校友会より

「会報7号」原稿依頼

平成27年7月1日、発行の原稿について、各支部、プロックの行事予定及び活動報告、春秋の叙勲・褒章の受賞者、支部活動の貢献者等の校友紹介、本部及び事務局に対する提案、エッセイ、旅行記その他何でも結構です。5月10日までに校友会事務局までお送り下さい。

なお、原稿は次の事項に留意してご提出願います。

- 1) 校友会指定の原稿用紙を使用するか、ワープロの場合には縦書き「13文字」とする。
 - 2) 数字及びアルファベットは1マスに2つ書き入れる。
 - 3) 時間は24時間で表示する。
 - 4) 曜日は1マスとする。(日)
 - 5) 校友紹介の原稿には顔写真を添付願います。
- 注：寄稿の原稿には、忠実に会報に記載するよう心掛けておられますが、会報の公共性、紙面構成(割付)の都合等により原稿の趣旨への影響を考慮しながら訂正する場合がありますので、予めご了承下さい。
- 「プロック・支部総会報告」報告書は次の事項に従って提出下さい。ご提出下さいましたプロック及び支部には助成金を支給します。
- 提出資料は、
- 1) 開催報告書
 - 2) 前項の条件を遵守し、600字程度にまとめて下さい。
 - 3) 集合写真1枚(手札判・印刷紙プリントのみ)
 - 4) 助成金振込用紙
- 注：プロック助成金3万円
支部助成金 2万円
- 《会報発送補助費について》
通信教育部校友会報を支部の方々に発送した際は、左記の書類を揃えて、校友会事務局に申請して下さい。1部80円の補助費が支給されます。
- 1) 会報発送補助費申請書
 - 2) 発送代金の領収書のコピー
 - 3) 支部の郵便振込用紙
- 《事務局よりお知らせ》
住所変更についてのお願ひ
校友会報の発送、総会の案内状送達等に必要ですので、市町村合併や引越等住所が変更になった場合は、なるべく早く校友会事務局までご連絡下さい。
- 尚、校友会事務局は毎週月・火・金曜日(祝祭日は除く)10時から18時の間。東京の節日は、是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。
- 《会報掲載原稿は左記へ》
〒102 805 東京都千代田区九段南4-1-81-28
日本大学通信教育部内
日本大学通信教育部校友会宛
TEL 03-3233-4585
FAX 03-3233-4588
- 《休業について》
通信教育部校友会事務局は12月27日(土)より1月8日(日)の間お休みいたします。よろしくお願ひします。
- 事務局採用のご挨拶
中田 崇
平成26年10月より通信教育部校友会事務局の職員に加えていただきました。
- 本学文理学部史学科卒業後、同大学院法学研究科博士前期課程(政治学)を経て、同大学院文学研究科博士後期課程(日本史専攻)に進学しました。後期課程満期退学後は、文理学部人文科学研究所研究員に就任し、学生時代から継続して大正・昭和戦前期日本外交におけるプロパガンダを研究しております。
- 在室は、月曜と金曜の10時～18時です。本年三月末までの短期の勤務となりますが、引き続き、新年会・総会等のお手伝いをさせていただきます。何卒よろしくお願ひいたします。

校友会より

今後の校友会活動 及び展望について

平成26年度日本大学
通信教育部学生会
会長 川井 徹哉

本年4月の校友会会長就任後、校友会・校友会間・支部分会・行事に出席・参加させていただきました。そのなかで校友会の皆様から校友会の存続状況について危惧される意見を何度かいただきました。18歳人口が多かった時代に比べると、通信教育部に入学・在籍する学生が減少してきており、また、現在は校友会本部と15支部により運営がなされていますが、校友会が活動していない空白地帯も存在しているというのが実情です。

ご存じのとおり、校友会という組織は学生同士の相互扶助という理念のもとに誕生した組織ですが、校友会という組織の存在やどのような活動を行っているか十分に理解していない学生も時折り見受けられます。校友会活動が空白地帯となっている地方の学生に至っては校友会活動の恩恵そのものを受けることができない状況にあります。

このことから本部及び各支部では、校友会活動の空白地域に重点を置いて学習会や説明会の実施、拠点地域における定期的な行事開催によって、新役員や協働学生の獲得、校友会組織の維持・発展に努めております。

つきましては、校友会の皆様におかれましては、今後とも温かい目で校友会の活動を見守っていただけたら幸いです。ご指導ご鞭撻いただけますよう、お願ひ申し上げます。

熊本昭典

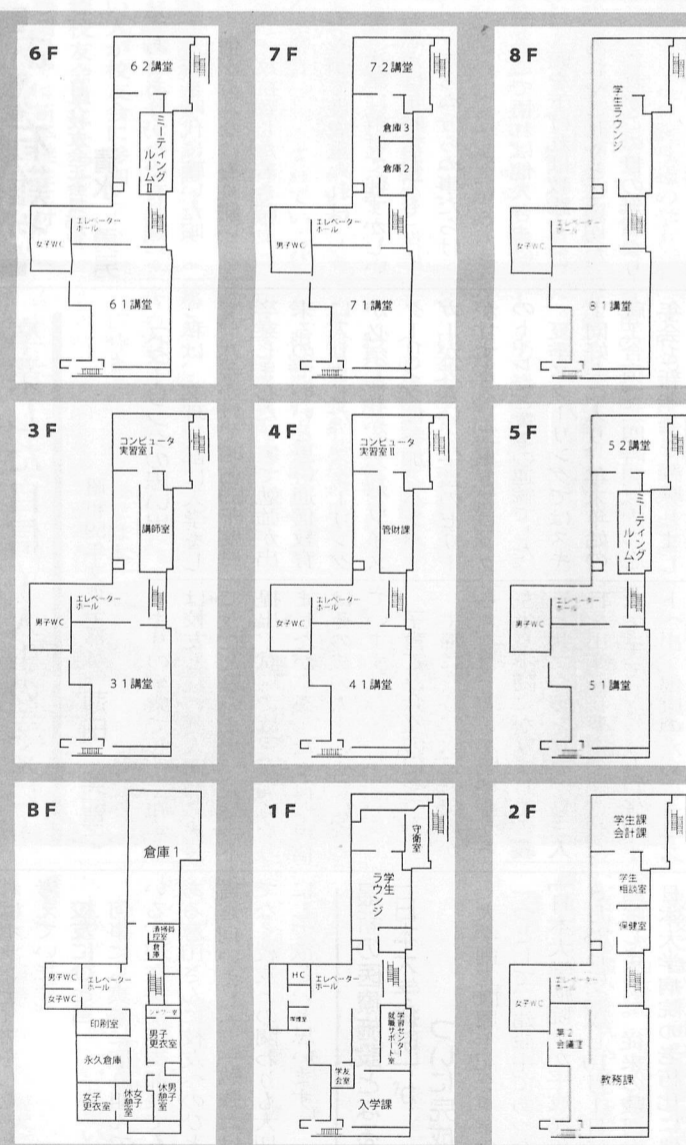
日本大学通信教育部校友会 会計
日本大学通信教育部校友会 東京都支部監査
東京都稲城市向陽台五・五・七202
電話 0423-781-732

通信教育部市ヶ谷キャンパス1号館101号

このたび、日本大学新キャンパス計画に基づき、本年9月より発祥の地である神田三ツ橋から市ヶ谷へ移転をします。3階～7階は講堂が配置されています。1階は入学課・学生ラウンジ・学習センター・就職等でご利用頂けます。詳細地図は左記をご覧ください。



通信教育部 市ヶ谷キャンパス 1号館 フロア平面図



- 日本大学通信教育部校友会 相談役
日本大学校友会徳島県支部 副支部長
徳島市文化協会 副会長
短歌結社「徳島短歌」顧問
本田行政書士事務所
行政書士
本田 守
〒779-3105 徳島市国府町東高輪二〇八二
電話 〇八八-六四二-四六四八
- 日本大学通信教育部校友会 副幹事長
日本大学通信教育部校友会 石狩支部監査
森下 憲次
〒002-8074 北海道札幌市北区あいの里
四条三丁目十六-七
電話 〇一一-七七八-七四九二
- 日本大学通信教育部校友会 会計
日本大学経済学部校友会 幹事長代理
日本大学校友会東京都第五支部 板橋校門会幹事長
代表取締役
江崎 泰元
葵コーポレーション株式会社
本社 〒114-0015 東京都北区北中里二〇-一〇水野ビル
電話 〇三-五八-一五二二(五代)
FAX 〇三-五八-四二〇〇(三)
- 日本大学校友会福島県支部 支部長
矢吹 好憲
山健康ブルーベリー園
〒963-4203 福島県田村市船引町門沢大字七三三
電話 〇二四七-八五-一三八〇
- わこう保険グループ
(株)若生保険事務所
日本大学通信教育部校友会 幹事
日本大学通信教育部校友会 埼玉支部幹事
取締役会長
若生 健一
〒331-0811 埼玉県さいたま市北區高野町一三二二
電話 〇四八-六六六-〇八九八
FAX 〇四八-六六六-五三三八
- 日本大学通信教育部校友会 副会長
吉村 益吉
特急はんや有限公司社
本店 〒750-0006 下関市南都町二六の一六
電話 〇八三-一三三-一八八七
電話 〇八三-一三三-二二七〇
FAX 〇八三-一三三-三六六〇